第25号　令和５年（2023年）春発行

大江戸線延伸ニュース

発行：大江戸線延伸促進期成同盟（練馬区大江戸線延伸推進課）☎03-5984-1564　FAX03-5984-1226

東京都が副知事をトップとする庁内検討組織を設置!!

東京都議会令和5年第1回定例会（令和５年２月21日）において、大江戸線の延伸について小池百合子都知事から、「副知事をトップとする庁内検討組織を立ち上げ、練馬区と一層連携を図って、協議・調整を重ねながら、課題解決の方策や今後の進め方についてスピード感をもって検討を深めていく」と発言がありました。

大江戸線延伸の着工に向けた大きな前進です。

大江戸線の延伸と同様に国と都の計画に位置付けられた他の鉄道整備が動き始め、コロナ禍も落ち着きをみせています。前川区長は、まさに今が、事業着手に向けた正念場と思い定め、直接知事と面談して大江戸線の延伸の事業化について明確に示すよう要請するなど、地域の皆様による後押しを受け、強く働きかけてきました。今回の知事答弁により、事業着手に向け、具体的なスケジュールに入ったものと捉えています。

区では、事業化を都に要請するのみならず、必要な役割をしっかり果たし、地域の皆様とともに、1日も早い大江戸線の着工に向けて取り組んでいきます。

推しねりま2023

練馬区は大きなプロジェクトが目白押し!!

令和5年、練馬区では、「ワーナーブラザース スタジオツアー東京 －メイキング・オブ・ハリー・ポッター」開設や、名誉区民牧野富太郎博士が主人公のモデルとなったNHK連続テレビ小説の放送、全国都市農業フェスティバルの開催など、大きな事業・イベントが控えています。また、政策的にも、大江戸線の延伸を始め、区内での救急救命センターの指定、（仮称）東京都練馬児童相談所の整備、西武新宿線の高架化、区立美術館のリニューアルなど、大きなプロジェクトが目白押しです。

全国から注目が集まる大きな事業・イベントが控える状況を、区の魅力を広く発信する絶好の機会と捉え、効果的かつ戦略的に広報を展開し、多くの区民と協働して練馬区を盛り上げていきます。

ねりま区報 令和５年 1/1号

令和4年度に実施した
大江戸線延伸促進期成同盟の主な取組

◎東京都への要請活動
（前川区長と黒沼副知事）

4月 ◎照姫まつりへ出展、啓発活動の実施

5月 ◎総会の開催（活動報告・事業計画等）

8月 ◎東京都への要請活動（大江戸線延伸推進会議※）

10月 ◎大江戸線延伸推進会議の開催
◎練馬まつりへの出展、啓発活動の実施

11月 ◎オープンハウス（区内4か所、計4回）の開催
（大江戸線延伸推進会議※）

3月 ◎練馬こぶしハーフマラソンへの出展、
啓発活動の実施

※大江戸線延伸推進会議構成団体

大江戸線延伸促進期成同盟、（一社）練馬産業連合会、
東京商工会議所練馬支部、練馬区商店街連合会、
（公社）練馬東法人会、（公社）練馬西法人会、
東京あおば農業協同組合、練馬区町会連合会、
光が丘地区連合協議会

◎練馬まつりへの出展

◎オープンハウスの様子

延伸を見据えた道路整備やまちづくりの状況

区施行 補助135号線
（延長約461m）
事業認可期間：令和2年7月～令和12年3月
用地取得率 約8%

都施行 補助233号線
（補助230号線～別荘橋通り付近 延長約500m）
事業認可期間：平成27年8月～令和11年3月
用地取得率 約41%

※着色した地区は、地区計画の決定および用途地域の変更が完了しています。

都施行 補助230号線
（外環道～大泉学園通り 延長約1,250m）
事業認可期間：平成22年8月～令和9年3月
用地取得率 約68%

都施行 補助230号線
（土支田通り～外環道 延長約850m）
事業認可期間：平成21年7月～令和10年3月
※土支田通りから別荘橋通りまで約200mは、令和3年3月に交通開放
用地取得率 約93%

補助230号線
（笹目通り～土支田通り 延長約1,100m）
交通開放：平成25年11月～
（うち、約540mは、土地区画整理事業による整備）

大江戸線延伸の概要や最新情報は、練馬区公式ホームページ内の「大江戸線延伸地域のまちづくり」のページでご覧になれます。
https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/oedo/index.html